

時代と共に変貌し、 街の風景として存在。 33年間、店内にHAPPYだけは 欠けることなく、 街の人々の「キレイ」を お手伝い。

地下鉄南北線平岸駅から徒歩2分。そこにはお客様の髪だけではなく、
心・気持ちまで軽くなる評判のサロンがあった。
平岸の街で長年、歩み続けている伝説の美容師に
フリーアナウンサーの
室田智美さんがお話を伺った。



—この場所で初めてどのくらい？きつかけは？
—お店を営んで33年。美容師になって36年。初めて店を持ったのがこの場所でした。昔、「RU美容室」という老舗店に勤めていたがいつかは「地下鉄沿線に店を出したい」と思っていました。そしていざそのタイミングになった際に、そこから大きくはたくぞーという気持ちもこめて「WING」とつけた店名なのです。この場所と出会えたのは本当にラッキーだったと思っています。

—オープンから見守ってきた街並みは変わりましたか？
—33年の間に、テナントやコンビニなど、沿線の風景も変わってきましたね。お客様も若い人より年配の方が多くなってきました。でもそれは、お店と共に時を重ねてくれたお客様に加えて、近くに病院があるためなんです。また郊外にある一軒家を売って、この界隈に住むご年配の方も多くなつたと感じます。これからは面白い街かもしれないですね。

—長いお付き合い。街と、お客様と共に年を重ねていらしたんですね。
—お客様・メーカーさん・問屋さんなど、自分はいつも人に恵まれてきました。今回も人を募集したいということで、タウンワークさんに相談のしてもらって「ありがたいな」「運がいいな」「最高だな」と思っています。

—初めてお会いしたのに、とても安心、ホッとさせられます。心がけて、いうじやるとは何ですか？
—今の70代・80代の方々は、若い時も警沢をせすに節制しながら、本当に苦労してこられました。そんな方々を、幸せに送り出してあげなくちゃ。「キレイに」「心地よく」して差し上げたい。いつもそう思っています。現実には苦しい思いをしている高齢者は多いですよ。もちろん若い人たちにもそう言えるんですが…。自分たちの世代は、いい時代を知っていて、いい思いもたくさんしてきたから、「なんで今こうなっちゃったんだろ」と思うことも。今の若い人は、そんなことさえも言わないですよ。これが当たり前で育ってきているから。でもささやかな事にも、幸せを感じることが出来ると思うんです。そんな感性を伝えることができれば、素晴らしいと思いませんか？その結果、みんなの髪だけじゃなく、気持ちも少しでも軽くしてあげられたらな、と思います。

—松田さんが大切にしていることって？
—楽しく働く！自分自身もそうだったし、新しくお店に加わるスタッフにも、仕事を選ぶときは、「これが本当に楽しいのか」という基準で仕事を選んで欲しいですね。最初はお給料が安いかもしれ



Beauty Space RU-WING

〒062-0932 札幌市豊平区平岸2条8丁目ライオンズMS 1F
<http://ruwing.html.xdomain.jp>

代表 **松田 敏忠**

美容師となってから3年で独立。以来33年間、平岸の同じ場所でサロンを営む。街の風景の一部として歴史を重ねてきたサロンは、街には無くてはならない存在として、今も明るく元気にお客様に寄り添っています。

■インタビュー：室田智美(フリーアナウンサー)

みんなが働ける場を作りたい。子育てしている皆さんも、みんなで応援していくという理想が本当に実現できると確信できる代表の「熱さ」と「優しさ」が感じられた機会でした。



「ほんわかした、温かくて優しいお客さまがうちの店には多いんですよ。」と語る代表。その人柄がそのままお客様に伝播しているようにも感じます。

周囲から「いいお客さんだね」と人に言われることが何よりも嬉しいとのこと。

本人が望む以上に、周囲のお客様がきっと、いつまでも代表には現役を続けさせることでしょう。

ないけれど、結果は絶対後でついできます。今はみんないい給料が欲しくて、無理をして、自分に合わない環境で働いて、それで体を壊している気がするんですよ。でもそれは決していいことではない。だから必ず仕事を選ぶときには「好きか」「嫌い」かを判断基準にして欲しいですね。いい、悪いではなく、です。自分が好きな仕事なら絶対成功する！私もそうだから、これまでやってこられたし、いい人にも巡り会えました。自信を持って！

——これは、求職者の皆さんに伝えたいメッセージでもありますね？

そうですね。さらに加えるなら、気の合う仲間を1人でも2人でも見つけられれば、必ずいいものが出来る！ということ。どんなに忙しい時でも、話しあって、価値観が同じであれば、そこからいろいろな方向に行けるはずですよ。

——好きなことをやりぬくって素敵なことですね。でも好きなことを続けていくのは大変では？

「人生、山あり谷あり」ではなく、平地に穴があるだけです。山はないと思えばいいんですよ。いろいろな人の声を聴いて、そこに落ちないようにすればいいだけ。大変だ〜と気負いすぎたらダメ。いろいろな人との出会いの中で気付くこともたくさんありますから。仮に穴に落ちたとしても必ず上がれますよ(笑)。

——人生楽しんでいらしゃるんですね。

大変ではなく、それが当たり前だと思えば人生は面白くなります。一度しかない人生。苦しいな、と思ってもあえて、その中で楽しもうとしている

と、その先には必ず倍良いことがある！笑っていいばいんですよ。大丈夫、たまには笑えないこともあるけれど、常に楽しいことを考えてみて下さい。

——松田さんが目指しているのは、どんな未来？

みんなが働きやすい環境にしたい！一度現場を離れた人、結婚して子供を産んで復帰したい人、みんながいろいろな形で働けるお店にしたいです。ちょっと友達をカットしてあげたいというなら、ここでやれば？と。そこでまた出会いもあるはず。いろいろな人が集まれば、面白い空間ができるんじゃないかな。ただのお店ではなく、理美容に関わる人が集まって、好きな時にきて仕事をして、いろいろな人と会話をして、楽しむ。そんなオープンな場づくりをしたいですね。

——この店を人が集える場所に？

そんな仲間になつてくれる人を、今探しています！競争でなく、仲良くね。

——お話を伺っていると1人1人のお客様とお付き合いが深くて長いですね。

うちのお客様、下は小学生から、90代の方まで。家族の車に乗せてもらってでも、この場所に来てくださる年配のお客様がいっぱいます。もし来られなくなったら、おうちに行つてあげたいですね。人生、一生懸命に生きてきた先輩を、いつも綺麗にしてあげたい。若返ったわ〜、嬉しいわ〜と言われると、自分も嬉しいですから。平岸界隈は本当に住みやすい。商店街も、みんなもこの場所が大好き。スタッフに支えられながら、感謝し、一緒に出来る限りはいつまでも現役で頑張ります！